

データ入力型位置決め機能内蔵 ACサーボシステムの開発

石塚 よし・ほか

Yoshi Ishizuka

1. まえがき

当社は、従来よりコンピュータの記憶装置であるハードディスクドライブ（以下HDD）の読み書きヘッドのシーク（駆動）について、ステッピングモータでの世界最速の技術を持っている。これは、長年つちかったモータの設計ならびに製造技術と、独自の制御用CPU「PMM8715」、「PMM8716」、さらにそれらを駆使した制御技術によって成り立っている。そしてその技術は、モータ、CPU、制御ソフトウェアのセットとして、複数のHDDメーカーで生かされてきた。

ここでは、これまでの技術を生かした、データ入力型位置決め機能内蔵ACサーボシステムについて述べる。

* 以下に見出しのみを列挙します。

2. 開発の背景

3. 「ロバストシン」と「PR」の特徴

3-1. 「ロバストシン」の特徴

3-2. 「PR」の特徴

4. 適用事例

5. むすび



「PR」の外観

SANYO DENKI Technical Report

No.1 May - 1996